

合格体験記 6

横浜国立大学理工学部化学生命系学科バイオ教育プログラム 進学

他の主な合格校： 芝浦工業大学 システム理工学部、中央大学 理工学部、学習院大学 理学部

1 志望校決定について

一人暮らしがしたかったので、東京以外の大学を考えていました。

2年の夏に色々オープンキャンパス行き、雰囲気が好きだった横国にしようって思いました。

2 学習計画について

(1) 1、2年次の学習について

定期テストは頑張っていた。

(2) 計画の立て方

春休みにウィークリーの手帳を買って計画とか**学習記録**を書いていた。最初はざっくりとした**計画から立てて、週ごとに詳しい計画**を書いた。**模試**とかあるたびに**自分の弱いところ潰せるよう**に計画を立て直した。特に、国公立は5教科7科目全てに**時間が振り分けられてるか確認**しながらやらないと危ない。

(3) 心構え

夏までは判定とか気にしないで、**結局ここ受かるから**、くらい強気でいた。

試験近くなると怖いけど、結局すぐ終わるから、あとちょっとだよ、もう終わるよって思って耐えた。

(4) 自学自習の方法

春夏はマックとかモスとか、秋は学校の自習机、冬休みは塾の自習室を使っていた。

時計はすぐ近くに置いて、**ダラダラやらないように**気をつけた。

(5) 利用した参考書・問題種、その利用法

学校で買ったやつばかり。現社は Amazon で人気のやつ買ってやった。

青チャ極めたし、生物の教科書すごく読んだし、**持ってる物から完璧**にしなきゃダメだと思う。

(6) 模試の活用方法

判定は見ない。回数重ねるうちになんとか毎回ここダメだよなってところ分かるので、**改善策**を考えて**計画**立てる。解き直しは数学だけちゃんとやってた。

模試の問題を捨てずに残しておくと、センター直前に予想問題的な感じで使えるのでおすすめ。

(5) 予備校の活用方法

予備校は行かなかったけど、11月くらいから個別指導の塾に週一で通った。

数学の難しい問題とかを質問していた。

国語苦手だったけど、塾の先生の考え方とか吸収して、出来るようになった。

すぐに相談できる環境は大事だと思う。

(6) 部活動・行事・委員会活動・趣味などとの学習の両立

部活がある時は、部活を頑張っていたし、文化祭の時は文化祭頑張った。でも終わったらちゃんと切り替えて勉強した。切り替えが出来るなら精一杯部活、行事を楽しむべきだと思う。

(7) 後輩へのアドバイス

文化祭はすごく楽しいので、頑張っている思い出を作ってください。9月にちゃんと切り替えられたら大丈夫です。

勉強のやり方とかは模試の成績とか見ながら色々試行錯誤して自分流を見つけていってください。理系だけど国語の点数良くて救われたので、**国語、社会、英語は手を抜かない方がいい**です。**結局受かるから大丈夫って気持ち**が大事。

(8) 高校生活全般についての感想・意見・反省

3年の時にちゃんと切り替えたら間に合った。文化祭楽しかった。

⑨ 合格した時の喜び

二次試験全然自信がなくて本当に落ちたと思っていたから、嘘だ、って感じでただ泣いた。

同時に周りの人への感謝とかすごい沸いてきて、家族にありがとうって言った。